

経営目標			成果指標														コメント			
中期経営目標	短期経営目標	具体的取組	アンケート 番号	児童アンケート	目標値	達成値	保護者アンケート	目標値	達成値	教員アンケート	達成値	1	2	3	4	5		6	7	
学力・体力をつける学校	これからの社会を生き抜く児童に対して、新学習指導要領の内容を踏まえ、確かな学力、生活の基盤となる体力を確実に身に付けさせる。	主体的・対話的な学びの実現により、一人一人の学力・体力の向上	全ての教科において主体的・対話的となる学習活動を積極的に取り入れるとともに、魅力ある授業、夢中になれる授業を実現する。	1	「学校の授業では、進んで学習に取り組むことができると思いますか」に対する肯定的評価	90%以上	91%	「お子さんは、学校の授業で、楽しく学習に取り組んでいると思いますか」に対する肯定的評価	90%以上	95%	めあてを児童が自ら設定したり、自力解決をしたりして、児童が主体的に取り組む授業を行う。	100%	A	A	A	A	A	A	A	対話は難しかったですね。
			「めあて」を共有し、「まとめ」「ふりかえり」のある授業を積み重ねる。	2	「学校の授業では、めあてをもって学習し、まとめや振り返りをしていますか」に対する肯定的評価	90%以上	91%	「お子さんは、めあてをもって学習し、学習内容の振り返りをノートにまとめられていますか」に対する肯定的評価	70%以上	78%	「めあて」を共有し、「まとめ」「ふりかえり」のある授業を行う。	100%	A	A	A	A	B	B	A	「めあて」を疑問の形にするとより効果的という研修もありました。 ・本当の「振り返り」のしかたを実施しないと正確な課題と今後の取り組みが見えない。一般的な企業で実施している振り返り手法を導入したらどうか？ ・保護者と教員の差が22%もあるので来年の重要課題として取り組みを希望します。
			ICT機器やデジタル教科書等を有効活用し、全員参加の授業を実施する。	3	「授業の学習は、絵や図、テレビなどを使って分かりやすくなっていると思いますか」に対する肯定的評価	90%以上	94%	「学校の授業は、絵や図、ICT等を活用して内容が分かりやすくて工夫されていると思いますか」に対する肯定的評価	90%以上	92%	ICT機器やデジタル教科書等を有効活用し、図、画像、映像などを使って視覚的に分かりやすい全員参加の授業を実施する。	86%	A	A	A	A	C	A	A	「テレビ」→「動画」の方が良いのでは。 ・ICT機器やデジタル教科書をどの様に活用しているかが見えない。「デジタル」はあくまで「手段」であり利用して教育をする目的と合わせて詳細を知りたい。
			「家庭学習のススメ」を活用し、保護者と連携して家庭学習の習慣化を図る。	4	「毎日、決まった時間、家庭学習や宿題に取り組んでいますか」に対する肯定的評価	80%以上	80%	「お子さんは、毎日、家庭学習をする習慣が身に付いていますか」に対する肯定的評価	80%以上	82%	「家庭学習のススメ」を活用し、保護者と連携して家庭学習の習慣化を図る。	82%	A	A	A	A	C	A	A	宿題という型で実施しているが、学力向上につながる型ではない気がしている。
			「マラソントimeと持久走大会」や「なわとびタイム」等の体育的活動を工夫・改善し、運動をする子とそうでない子の二極化の解消に向けた取り組みを推進する。	5	「体育の時間や休み時間に体を動かすことは、好きですか」に対する肯定的評価	80%以上	89%	「お子さんは、体育の時間や休み時間に身体を動かすことが好きだと思いますか」に対する肯定的評価	80%以上	88%	「マラソントimeと持久走大会」や「なわとびタイム」等でカードを活用して、児童に自己の目標を達成するように取り組ませる。	74%	A	A	A	A	A	A	A	無理にやらせてもますます嫌になります。一人ひとりに合わせて愛のある指導を。 ・今年度は接触やグループに対しての制限が多かったと思いますが、その中で様々な工夫がされていて良かったと思います。 ・なわとびは一人でもできて良いですね。 ・コロナに合わせて考えた考えに基づいて目標設定の見直しが必要だと思います。
安全・安心な学校	児童が安全に、安心して通うことができ、保護者が安心して通わせることができる学校づくりを推進する。	未然防止を前提とした「いじめ」対応の実現率100%	学校全体で正しい言葉遣いなど、言葉に対する意識を高めながら言語環境を整備することにより一人一人を大切に人権教育を推進する。	6	「自分は正しい言葉遣いをして誰の事も大切にしていると思いますか」に対する肯定的評価	80%以上	89%	「お子さんは、言葉遣いに気を付け、相手の事を思いやった行動をすることができていると思いますか」に対する肯定的評価	80%以上	88%	正しい言葉遣いなど、言葉に対する意識を高め、一人一人を大切にしたい言葉遣いや言葉かけができるように指導をする。	86%	A	A	A	A	A	A	C	あったか先生があったが両親に広がると思います。 ・子どもたちへの適切な指導がされていて良い。 ・言葉遣いについても、学校での姿と家庭での姿と保護者の目からはギャップがあることも多いと思います。学校での様子をもっと伝えてもらえる機会があるといいと思います。
			「いじめはどんな環境でも発生するものである」という認識に立ち、いじめ防止に向けた取り組みを推進する。	7	「自分は、いじめは絶対にしないと思いますか」に対する肯定的評価	90%以上	94%	「お子さんは、「いじめ」に対して正しい認識をもっていますか」に対する肯定的評価	80%以上	92%	「いじめはどんな環境でも発生するものである」という認識に立ち、いじめ防止に向けた取り組みを推進する。	100%	A	A	A	A	C	A	C	年齢が低いほど自己肯定感を高める取り組みが大切。 ・いじめ未然防止となる取り組みの努力の成果がみられて良い。 ・児童と保護者の達成値が100%でない状態で教員が100%を付けている理由がわからない。この数%の差を埋めるために何をすべきかを考えて欲しい。 ・保護者と教員の差が8%あります。その8%の差には何かあるのか？来年の課題としての取り組みをお願いします。 ・これはいじめなのか、いじわるなのか、悪ふざけなのか等ちょっと違いについて話し合う機会があったりするの？気になるところです。
			「上小のきまり」を基に、職員間で共通理解に徹した指導の充実を図る。学校管理下における、教師の見守りや、安全対策を徹底する。	12	「下の上小のきまりは、守っていると思いますか」に対する肯定的評価	80%以上	93%	「本校児童は、上小のきまりを守って生活していると思いますか」に対する肯定的評価	80%以上	94%	「上小のきまり」を基に、職員間で共通理解に徹した指導の充実を図る。学校管理下における、教師の見守りや、安全対策を徹底する。	83%	A	A	A	A	A	A	C	とてもよくできていると思います。 ・きまりについては十分理解ができていても、それがどんな状況でも守れるかはまた別の問題だったりと思うので、様々なケースを想定しての指導をお願いできればと思います。

経営目標				成果指標											コメント					
中期経営目標	短期経営目標	具体的取組	アンケート番号	児童アンケート	目標値	達成値	保護者アンケート	目標値	達成値	教員アンケート	達成値	1	2	3		4	5	6	7	
かかわりを大事にした学校	人や社会、自然などのかかわりとのつながりを大切にした豊かなコミュニケーション能力を高める教育活動を推進する。	人、もの、場所との「かかわり」を重視した教育活動の充実	8	「誰に対しても自分から進んであいさつや返事をしていると思いますか」に対する肯定的評価	80%以上	88%	「本校児童は、進んであいさつや返事をしていると思いますか」に対する肯定的評価	70%以上	79%	学年でのあいさつ運動や毎日の生活の中で、あいさつや返事の大切さを教え、誰に対してもあいさつや返事ができるように指導する。	90%	A	A	A	A	A	A	A	・あいさつが家ではあまりできていないようだが、親の方から声をかけお手本になってほしいと思います。 ・児童が肯定的評価なので保護者目線では足りないとしても認めてあげたいと感じました。 ・今は大人が小学生にあいさつすると「声かけ事案」になっちゃいますね。 ・子どもたちが元気に学校に通っている様子がみられとても良い。 ・まだ保護者との乖離があるので引き続き取り組み強化を希望します。“必要以上のあいさつ(都度都度の)”も希望します。	
			9	「違う学年の友達と遊んだり、一緒に活動したりすることは楽しいですか」に対する肯定的評価	80%以上	87%	「本校は、様々な年齢の児童との関りがもてる学習活動を工夫していると思いますか」に対する肯定的評価	90%以上	94%	年間を通したフレンド班活動の計画的実践における異学年交流の充実を図る。	93%	A	A	A	A	A	A	A	A	・今年度はフレンド班活動が少なかったけれど、楽しく参加できたようです。 ・コロナで他学年との交流は中学は止めました。
			10	「小金井公園や農園、学校の周りの事について学習したり体験したりすることは楽しいですか」に対する肯定的評価	90%以上	91%	「本校は、地域の事を知ったり、地域と関わったりする学習機会があると思いますか」に対する肯定的評価	80%以上	85%	各教科・総合的な時間、学級活動など、ありとあらゆる中で、地域人材の活用を促すとともに、地域社会へ出て地域を学ぶ学習を充実させる。本校で実施される地域のイベントに積極的に参加し、地域とのつながりを増やす。	34%	A	A	A	A	D	D	A	・今年度は郊外の学習が難しかったので来年度への期待が高まっていると思います。出来るとうれいですね。 ・青空の下でのびのびできなかったのはとても心配です。 ・コロナ禍で難しい中でも工夫した取り組みがされて良かった。 ・本年度はコロナ禍で活動が出来なかった事もあり次年度多少でも活動するため工夫を期待します。 ・コロナで難しい状況でしたが、もっと保護者を巻き込んで良かったと思います。	
地域とともにある学校	地域と共にある学校を目指して、地域社会と連携を深め、地域に愛される学校づくりを推進する。	保護者の積極的な学校の教育活動への参加	11	情報発信を積極的に行い、保護者が通信機器を通して学校の様子を理解できるようにする。			「学校の教育活動についてホームページや一斉メールで十分に情報発信がされていると思いますか」に対する肯定的評価	80%以上	93%	情報発信を積極的に行い、保護者が通信機器を通して学校の様子を理解できるようにする。	86%	A	A	A	A	B	A	C	・このアンケートもデジタルでとれるとうれいですね。 ・情報発信の重要性が高まってきている中、教職員の努力が伝わっていて良い。 ・今の時代、学校独自で多種多様な取り組みを推進すべきであり、ありもの(または前時代的手法)でしか出来ない。IT化と言っている割には進んでない部分が多すぎるため大幅見直しが必要。 ・スマホで気軽に見れるHPづくりの改善を希望します。 ・HPの更新状況をお知らせメール等でわかるようにして頂けるとありがたいと思います。	